

① 研究課題名	小児におけるスポットビジョンスクリーナーの再現性の検証
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
	2018年4月～2024年3月までに調節麻痺剤点眼下でスポットビジョンスクリーナーの測定を行った患者さん。
③ 概要	<p>眼疾患の早期発見・早期治療の重要性に対する認識が高まっている現在、眼科検診や三歳児健診で簡便に検査が行えるスポットビジョンスクリーナーが多く用いられてきていますが、測定精度の低下を生じさせる要因についての報告は少ないです。</p> <p>今回、私たちは当院で測定したスポットビジョンスクリーナーのデータを用い、その再現性と精度について検討することを目的としました。</p>
④ 申請番号	2019-0094
⑤ 研究の目的・意義	スポットビジョンスクリーナーと呼ばれる小児でも簡便に屈折値を測定できる器械の検査値の再現性を検証することで、今後の小児眼科診療に有用な情報を得ることができると考えられます。
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2025年3月まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている検査結果のデータを利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑦ 利用または提供する情報の項目	調節麻痺剤点眼前後での他覚的・自覚的屈折検査の値、調節麻痺剤点眼前後でのスポットビジョンスクリーナーの検査値、眼位検査、眼所見
⑨利用の範囲	新潟大学 医歯学系眼科学分野
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 医歯学系眼科学分野 教授 福地健郎
⑪お問い合わせ先	眼科 市村 美香 Tel : 025-227-2296 E-mail : mi-ichi@med.niigata-u.ac.jp